

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 1 月 17 日(2023.1.17)

【公開番号】特開 2022-128322(P2022-128322A)
【公開日】令和 4 年 9 月 1 日(2022.9.1)
【年通号数】公開公報(特許)2022-161
【出願番号】特願 2021-26779(P2021-26779)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 1 月 5 日(2023.1.5)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

遊技盤の手前に形成された遊技領域内に、遊技球が進入可能な始動領域として、遊技領域の左側を遊技球が流下するよう遊技球を発射する左打ちにより狙う第一始動領域、および、遊技領域の右側を遊技球が流下するよう遊技球を発射する右打ちにより狙う第二始動領域が設けられた遊技機であって、

前記第二始動領域の開放されやすさが異なる状態として、低開閉状態および当該低開閉状態よりも前記第二始動領域が開放されやすい高開閉状態が設けられ、

前記左打ちすべき左打ち遊技状態として、前記低開閉状態である低開閉左打ち遊技状態、および、前記高開閉状態であるが前記右打ちすることが遊技者にとって不利となる高開閉左打ち遊技状態が設けられ、

30

前記高開閉状態であって前記右打ちすべき状態である右打ち遊技状態が設けられ、

前記左打ち遊技状態は、前記第一始動領域に遊技球が進入することを契機として実行される特別抽選を経て大当たりを獲得することで前記右打ち遊技状態に移行しうる状態であり、

前記低開閉左打ち遊技状態は、前記大当たりを獲得せずに前記右打ち遊技状態に移行する非大当たり移行が発生しうる状態であり、

前記高開閉左打ち遊技状態は、前記非大当たり移行が発生せず、前記大当たりを獲得しなければ前記右打ち遊技状態に移行しない状態である、
ことを特徴とする遊技機。

40